

プレスリリース
報道関係者各位

2018 年 11 月 29 日
アクロニス・ジャパン株式会社

アクロニス、セキュリティ・オペレーション・センター（SOC）を開設

※本リリースは 2018 年 11 月 21 日にスイスのシャフハウゼンで発表された[プレスリリース](#)の抄訳です。

サイバープロテクションとハイブリッドクラウドソリューションのグローバルリーダーである、アクロニスは本日、お客様のデータおよびシステム保護のため、24 時間 365 日体制でサイバー脅威インテリジェンスの収集・分析を行うため、シンガポールにセキュリティ・オペレーション・センター（SOC）を開設したことを発表します。

グローバルネットワーク

アクロニスは、SOC のグローバルネットワークを確立するために、研究開発（R&D）センターをアジア、ヨーロッパ、北米に拡大しています。ヨーロッパの R&D センターとしては、今年、ブルガリアに新たにオフィスを開設しました。今後 3 年間で 5,000 万ドルを投資し、300 人のエンジニアを雇用する計画です。北米では、アリゾナオフィスに R&D センターを新たに開設、今後 3 年間で 2,000 万ドルを投資し、100 人の人員を追加する予定です。

これらの施設は、世界中のデータ保護環境を監視し、アクロニスの 500 人を超えるエンジニアが最新の脅威に取り組むことを手助けしています。アクロニスのエキスパートは、戦略的に反映されたネットワークによって、脅威を 24 時間 365 日監視し、サイバープロテクション、AI、ブロックチェーンベースの技術を継続的に開発することができます。活動の成果は Acronis Active Protection の機械学習モデルや、先日リリースされた Acronis True Image 2019 Cyber Protection などの製品のアップデートにも反映されています。

先進的なテクノロジーを備えたセンターは、サイバープロテクションの 5 つのベクトルであり、開発の取り組みの基盤となる、「安全性 (Safety)」、「アクセシビリティ (Accessibility)」、「Privacy（プライバシー）」、「Authenticity（真正性）」、「セキュリティ (Security)」に対処するための情報と知見をアクロニスにもたらすとともに、これらを保証します。

アクロニスのプレジデントであるジョン・ザニ（John Zanni）は次のように述べています。「近

年、データに対する脅威は圧倒的なペースで進化しています。あらゆるデータ、アプリ、システムを保護するという我々の使命を果たすために、アクロニスのエキスパートチームは、データソースを継続的に監視し、新たな脅威を特定できるようにしています。そのため我々は、効果的なソリューションを開発することができるのです。SOCのエキスパートがもたらす発見のおかげで、我々は、ユーザーのデータを脅かす最新の脅威シナリオに対してより迅速に対応できます。」

アクロニスについて

アクロニスは、革新的な[バックアップ](#)、[ランサムウェア対策](#)、[ディザスタリカバリ](#)、[ストレージ](#)、[企業向けファイル同期・共有ソリューション](#)によって、[サイバープロテクション](#)と[ハイブリッドクラウドストレージ](#)の標準を確立します。[AI ベースの Active Protection テクノロジー](#)、[ブロックチェーンベースのデータ証明](#)、独自の[ハイブリッドクラウドアーキテクチャ](#)により強化されたアクロニスの製品は、物理、仮想、クラウド、モバイルのワークロードおよびアプリケーションを含む、あらゆる環境のあらゆるデータを保護します。

アクロニスは[2003年にシンガポールで設立され](#)、現在世界中で500万人以上の個人ユーザーと、[世界のトップ企業 100社のうち 79社を含む](#) 50万社以上の企業に信頼されています。

【本件に関する報道関係者のお問い合わせ先】

アクロニス・ジャパン株式会社 広報担当

TEL: 03-4572-2542 Email: Media_jp@acronis.com

株式会社 TYO パブリック・リレーションズ（広報代行）担当 山口・福島・後藤

TEL：03-5413-4670 Email： acronis@tyopr.jp

Acronis®は米国、およびその他の国における Acronis International GmbH の登録商標です。

ここに記載されるその他すべての製品名および登録／未登録商標は、識別のみを目的としており、その所有権は各社にあります。